

総力戦で挑む防災・減災プロジェクト

水防災意識社会の再構築ビジョン

【主要施策】

1. あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」への転換
2. 気候変動の影響を反映した治水計画等への見直し
3. 防災・減災のためのすまい方や土地利用の推進
4. 災害発生時における人流・物流コントロール
5. 交通・物流の機能確保のための事前対策
6. 安全・安心な避難のための事前の備え
7. インフラ老朽化対策や地域防災力の強化
8. 新技術の活用による防災・減災の高度化・迅速化
9. わかりやすい情報発信の推進
10. 行政・事業者・国民の活動や取組への防災・減災視点の定着

●国管理河川：流域治水協議会【(6水系) 流域治水プロジェクト】

対象外力 【短期対策】戦後最大洪水、【長期対策】気候変動を考慮（来年度以降検討）

河川対策
(河川整備計画から抽出)

+

流域対策
(新たに検討)

+

ソフト対策
(減災協議会の取組から抽出)

●県管理河川：流域治水協議会【(37水系)流域治水プロジェクト】

対象外力 【短期対策】近年洪水、【長期対策】気候変動を考慮

河川対策
(長期対策を見据えた上で
効果的な対策を抽出)

+

流域対策
(新たに検討)

+

ソフト対策
(減災協議会の取組から抽出)

【取組方針】

1. 防災教育を通じた地域住民の
防災意識の向上
2. 水害リスク情報等の共有による
確実な避難の確保
3. 被害軽減のための迅速な水防
活動・排水活動等

大規模氾濫減災協議会の取組